

令和7年8月26日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
長 濱 宗 則 印

一般質問通告書

第547回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 自治体 DX の推進から 令和2年12月、政府において「デジタル社会の実現に向けた改革基本方針」が決定され、目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会、誰一人取り残さない、一人に優しいデジタル化」示された。 令和4年6月「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定された。デジタルたる社会のビジョンとして改めて位置づけられた。このビジョンの実現のためには、住民に身近な行政を担う自治体、とりわけ市町村の役割は極めて重要とされている。 (1) 読谷村の DX 推進計画は策定されているか。 (2) 土浦市の DX の計画の3の基本方針から読谷村の進捗状況を伺う。 ア 行政手続きのオンライン化の実績は。 イ マイナンバーカードの普及及び推進、村の普及率(平成7年度7月末)。 ウ 地域社会のデジタル化(公共施設のWiFiアクセスポイント数は)。 エ AI・RPAによる業務削減時間数。 オ Web 会議開催数。 カ 読谷村に於ける DX 推進の課題は。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
2 子ども家庭センターから、出生前から子育て期まで切れ目ない支援する「子ども家庭センター」について子ども家庭庁は令和6年度5月1日に全国の設置状況等の調査結果を公表した。国は2026年まで全国目標掲げている。 全国の自治体1,741の内、設置済の市町村876自治体(50.3%)未設定の市町村865自治体(49.7%)設置済の箇所数1,015ヶ所(複数設置した自治体あり)設置済自治体が高い都道府県、福岡県98.3%、富山県80.0%、石川県油、78.7% 沖縄県34.1% (1)子ども家庭センターの設置の背景は。 (2)子ども家庭センターが担うべき役割は。 (3)総括支援員とは。 (4)沖縄県内で子ども家庭センター設置自治体は。	
3 交通安全対策から 村内の道路の白線(センタライン、外側線、車線境界線)が消えたり、消えかけたりして不安で特に雨天、夜間の運転は心配で「早く線を引直して欲しい」声が届いている。道路法第45条道路管理者は、道路の構造を保全し、又は交通の安全と円滑を図るため、必要な場所に道路標識又は区画線を設けなければならない。 (1)道路の白線の意味は。 (2)道路標示材料の種類は。 (3)村全体の管理者として現状をどう捉えているか。 (4) 停止線、横断標示の管理者は。	
4 村道の街路樹の管理から、 杜の都の仙台市のシンボル青葉通りのけやき並木、愛宕上杉通りのイチョウ並木は市民は無論、観光客も癒される景観です。定期的に管理されまさしく杜の都そのものであります。 (1)村道牧原線の黒木、残波中央線の福木は素晴らしい並木通りなると期待してるが、現状として残波中央線は倒木や枯れ跡に補植がされず歯抜き状態であるが補植の予定は又、村道牧原線の北側は歩道をおいかぶす位ギンネムが生い茂り歩行も出来ない状態である。確認されているか。 (2)村道牧原線に街灯の設置の考えは。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
5 村内のカーブミラーの管理から カーブミラーは、建物や壁等が原因で見通しの悪い交差点・カーブにおいて、自動車の目視確認が困難な場合に、自動車同士の衝突防止を目的に設置するものと規定されている。 (1) カーブミラーや道路標識が割れていたり曲がっている場合はどこに連絡すれば良い、 (2) カーブミラーに対して村民からどのような苦情が届いていますか、その対応は、 (3) 現在のカーブミラーの設置件数と設置要望件数を問う、	